

事務事業評価シート 令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業名		3640	道の駅季楽里あさひ管理費	予算科目	会計	款	項	目	担当班	政策推進班
施策体系	基本施策	3	観光の振興	根拠法令	旭市道の駅設置及び管理に関する条例	2	1	7	事業種別	☒ 主な事業（重点施策） 画1
	施策の展開	7	観光情報発信の推進	戦略事業	36	道の駅「季楽里あさひ」を活用した交流拠点の形成				☐ 国土強靱化地域計画
	施策の展開			戦略事業						☒ 新市建設計画
										☒ 定住自立圏構想
										☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返	☒ 平成 27 年度～	平成27年10月にオープンした旭市道の駅「季楽里あさひ」は、指定管理者である㈱季楽里あさひが施設の管理・運営を行っている。旭市においては、指定管理者との協定により、指定管理者に責任のない事故等による施設の損傷の修繕等を実施する。また、現在道の駅は、産業・観光・地域振興等による地域活性化を推進する重要な施設であり、道の駅及び旭市を市内外に広く周知するためのパンフレットを作成する。また、先進地及び新規道の駅の視察などを行い情報収集に努めるとともに、全国・関東・千葉県で構成する道の駅連絡会に加盟している。	
	☐ 開始年度不詳		
	☐ 期間限定複数年度		
	平成 年度～		
	平成 年度まで		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
H22～ 道の駅設置検討		旭市の豊富な食材を活用し全国に通用する特産品を開発・PR・販売することが道の駅のみならず旭市の課題であるため、指定管理者と共に実現に向け努力し、道の駅の飛躍を図りたい。	道の駅は旭市の特産品をPRし、季節を問わず観光客を呼べる施設として住民から喜ばれている。
H25～ 実施計画、工事着工			
H27 第三セクター設立、工事竣工、道の駅開業			

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算)			単位:千円	
1.普通旅費		ヒアリング出席、道1グランプリ参加		
2.需用費	205	パンフレット作成、照明灯修繕		
3.役務費	104	建物、設備、備品保険料		
4.工事請負費		案内看板設置工事、植栽工事		
5.その他	116	全国・関東・千葉県道の駅連絡会会費等		
② 特定財源の内訳(1年度の決算)			単位:千円	
1.国庫支出金				
2.都道府県支出金				
3.地方債				
4.その他				

事業費	費目内訳	1.普通旅費	千円	12	7			8
		2.需用費	千円	635	498	377	205	577
		3.役務費	千円	103	101	101	104	105
		4.工事請負費	千円	865	1,863			
		5.その他	千円	126	127	313	116	1,025
	事業費計 (A)		千円	1,741	2,596	791	425	1,715
	財源	1.国庫支出金	千円	110				
		2.都道府県支出金	千円					
		3.地方債	千円					
		4.その他	千円					890
5.一般財源		千円	1,631	2,596	791	425	825	

前年度増減理由	施設の修繕費等が減少したため。
---------	-----------------

従事職員数	常時		人	最大		人	×		日	=	延べ		人
-------	----	--	---	----	--	---	---	--	---	---	----	--	---

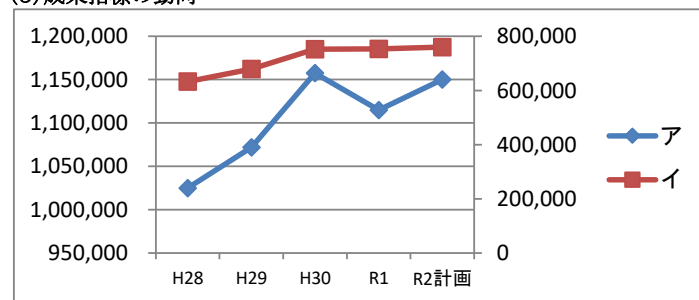
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動)	ア 道の駅イベント実施回数	部				3	4
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 道の駅出荷者数	人		356	395	390	420
	対象 道の駅	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
意図	意図 来場者数の増加	ア 道の駅来場者数	人	1,025,000	1,072,000	1,157,456	1,114,905	1,150,000
	対象 道の駅来場者	イ 道の駅「季楽里あさひ」年間売上額	千円	632,615	679,442	752,431	753,308	760,000
意図	意図 旭市産品を多く消費する							

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果				②コスト削減優先度評価結果				
		成果向上余地			コスト比率			
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3	
施策貢献度	大きい			④	評価結果	①		
	普通					②		
	小さい					③		
				④⑤		(4)		
				⑥				
				⑦⑧				
				⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了	☐ 順調	☒ 概ね順調	☐ 停滞	☐ 実施困難
	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	数値減＝成果向上	数値増＝成果向上
	【コメント】(低下の場合、その理由)					
③ 今年度取組事項(2年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	現状維持	見直し
	通年 R2.6	㈱季楽里あさひと連携し、業務を推進する。遊具設置工事(プランコ)		4月以降	拡大 縮小	廃止・休止
		指定管理期間が令和2年3月までとなり、4月以降はこれまでの取組みの不具合箇所を修正しながら安全で快適な施設の維持管理に努める				